

国民大運動実行委員会

第082号
2023年
2月16日

「軍事費を削って、暮らしと福祉・教育の充実を」
国民大運動実行委員会
〒113-8462 文京区湯島2-4-4 全労連会館内
Tel 03-5842-5611 Fax 03-5842-5620

～第211通常国会 安保破棄中美委・中央社保協・国民大運動主催 2.15 定例国会行動～

平和、いのち、暮らし、地域を壊す戦争準備の大軍拡・大增税 NO！

大軍拡よりも、暮らしを守れ！

2月15日、第2回目の三者共催定例国会行動は、「大軍拡・大增税NO！」連絡会によるよびかけにより開催され、国公労連の島袋慶三中央執行委員による司会のもとで160人が参加しました。いま、大軍拡の23年度予算案をめくり衆議院で集中審議がおこなわれていますが、今国会では悪法が目白押しです。参加者は「大軍拡よりも暮らしを守れ！」などと全日本民医連の宮澤洋子常駐理事による音頭で、国会に向けて声をあげました。



行動終了後には、参加者による請願署名提出のための議員要請もおこなわれ、埼玉と神奈川大運動実行委員会による国会行動もとりくまれました。また、集会に先立ち婦団連によるよびかけで女性アクションもおこなわれ、71人が参加し大きくアピールしました。

ぜったいに、新しい戦前にはさせない！



主催者を代表して挨拶をおこなった大軍拡・大增税NO！連絡会の憲法共同センター運営委員 衛藤浩司さん（全労連常任幹事）は、「これまで、憲法9条の下では歴代の自民党政府も持てないとしてきた、他国を攻撃する武器を持つという、戦後の防衛政策の大転換がおこなわれようとしている」と訴え、『大軍拡、大增税に反対する請願署名』を総がかり行動実行委員会のとりくみとして広げながら『大軍拡よりも暮らしを守れ！』の声を大きく広げよう」と、集会後の議員要請への参加とともによびかけました。

学ぶべき最大の教訓は、「戦争に勝者はないし戦争は政治の敗北にほかならない」だ！

国会情勢を報告した日本共産党国会議員団の仁比聡平参議院議員は、「安保3文書の閣議決定を受けての米国の軍事シンクタンク CSIS は、台湾をめぐる米中戦争シナリオのなかで在日米軍基地は必要不可欠とされ、当然ミサイル攻撃の対象となり、街が破壊され膨大ないのちの犠牲を生みだすと報告している」と指摘し、『大軍拡ではなく、暮らしこそ！』の声を広げ、そのために全力で奮闘する」と訴えました。





神奈川県建設労連の鈴木祐次税金対策部長は、「消費税率の引き下げは物価高騰対策も含めて有効であり、インボイス制度は実質的な消費税増税といわざるをえない。これらを押し返すために運動をもっと大きく広げていきたい」と訴え、1,815人分の消費税率5%への引き下げを求める請願署名を仁比聡平参議院議員に託しました。

戦争ではなく、平和の準備を！

武器取引反対ネットワーク (NAJAT) の杉原浩司代表は、「10兆円を超えるような異次元の大軍拡予算は、2015年の安保法制どころではない。いま、私たち市民が問われており、しっかりと反対の声を突きつけることが重要だ」と強調。「戦争の準備をすればするほど戦争のリスクを高めるとい歴史の事実に基づいて、声をあげ奮闘する」と決意を述べ、今後のとりくみとして、3月3日16時～、石井暁(ぎょう)氏を招いての院内集会(衆議院第2、多目的会議室)への参加をよびかけました。



大軍拡ストップ！ いのち、暮らし、最優先の政治を実現させよう！



女性アクションの婦団連 柴田真佐子会長は、行動に先立っておこなわれた女性アクションの行動を報告し、「歴代の内閣が専守防衛としてきたなかで敵基地攻撃の保有は重大な憲法違反であり、国際法にも反する先制攻撃となる」と強調。いまこそ戦争の準備ではなく平和の準備こそが求められているとし、「先輩たちがたたかってきた『平和なくして平等なく、平等なくして平和なし』をさらに大きくつなぎ、大軍拡・大増税をストップさせ、いのち、暮らし最優先の政治を実現させよう」とよびかけました。

国民皆保険制度を壊し受療権の侵害につながる「健康保険証廃止法案」は許さない！

大軍拡・大増税 NO！連絡会の中央社保協 林信悟事務局長は、社会保障の拡充を進める新しい署名をスタートさせたことを報告。「大切な命綱である健康保険証の廃止は、医療を受ける権利をも奪うもの。大軍拡、大増税の陰で『束ね法案』としてひっそりと提出されようとしている」と批判。ましてや健康保険証を人質にしたマイナンバーカードの強制は許さないとし「大軍拡、大増税を許さないたたかいと社会保障拡充で国民医療を守るたたかいを車の両輪にしてたたかいを広げる」と決意を述べました。



大軍拡を許さない立場で、ともにたたかっていく！



全労協の野中保夫事務局長は、「ロシアのウクライナ侵略からまもなく一年。多くの市民が戦火のなかで犠牲となり戦争の悲惨さを目にするなかで、岸田政権は敵基地攻撃能力保有の安保 3 文書改訂により大軍拡を進め、南西諸島にミサイル基地を配備し、戦争のできる国家体制づくりを進めている」と批判。「私たちは今春闘も大幅賃上げと岸田政権の改憲、軍拡路線に反対し、たたかってきた。軍事の拡大を許さない立場で、これからもともにたたかっていきたい」と決意を述べました。

大軍拡・大増税に反対する請願署名と対話を全国で大きく広げよう！

安保破棄中実委の東森英男事務局長は、「ごまかしと強引な手法で強行する、戦争国家づくりへの大転換を絶対に許さない」とし、総がかり行動実行委員会でも大軍拡・大増税 NO！連絡会による請願署名にとりくむことになり、大きなとりくみになろうとしていると報告。今後は、軍拡財源確保のための特別措置法案を許さないたたかいが山場になると強調し、「全国での対話と署名の推進を大きく広げてたたかっていこう」とよびかけ、行動提起をおこないました。



写真上、左は新婦人による「大軍拡 NO！」の赤いタペストリー、右はシュプレの宮澤さんと司会の島袋さん

第211 通常国会（1/23～6/21 閉会予定） 今後の定例国会行動の予定

◆ 12:15～13:00 ◆ 衆議院第2 議員会館前 ◆ 5月連休明けは日程を変更します
3/1、3/15、3/29、4/12、4/26、**5/17**、**5/31**、**6/14**

今後のとりくみ

- ◆ 2月19日(日)13:00～ 防衛増税 NO！営業と暮らし、命を守れ！日比谷野音 全中連
14:00～ 総がかり行動 19日行動 国会議員会館前
- ◆ 2月22日(水)18:30～ 大軍拡・大増税に反対する緊急行動 首相官邸前 総がかり行動
- ◆ 2月24日(金)18:30～ 総がかり行動 ロシアのウクライナ侵攻から1年 日比谷野音
- 国民大運動実行委員会 2023 年度総会 2月24日(金) 13:30～ 東京労働会館ラパスホール